

【1年生国語 クラス紹介文を書こう】

1年生の国語総合の授業で、黒崎政男「ネットが崩す公私の境」を読み、メディアリテラシーについて学習しました。筆者は、「気楽に書き連ねた文章を、自分のコンピューターに保存することと、ネット上に公開することの差は、二、三のキー操作の差にすぎない」と、ネットの登場によって公／私の境が曖昧化すると述べ、「誰もが著者になる時代」を危惧しています。そこで、自分がネット上で著者になった時に適切な文章を書けるよう、「学校HPに掲載するクラス紹介文」を書いてもらいました。それぞれのクラスで良く書けていたものを紹介します。クラスによる個性の違いもお楽しみください。

1組

このクラスにはいいところがあります。一つ目は男女で仲がいいところです。普通なら、男子と女子で分かれたりしますが、私のクラスはそんなことはありません。二つ目は、いざとなったらみんなで団結できるということです。クラスマッチでは、時間が空いたら自分の種目以外の応援に行く人が多くて、教室にはあまり人がいませんでした。COLではゴミをたくさん拾い、疲れがピークになっても少しでも多く得点がもらえるように頑張っていました。そのおかげでどちらもいい結果を残すことができました。こんなクラスになれてよかったです。

2組

私からみて1年2組の印象は「優しい」。これに尽きる。ありきたりに聞こえるかもしれないが、本当に優しいクラスなのだ。

2組は女子の人数が男子より少し多い。温厚で柔らかい雰囲気の子が集まっていることでクラスの雰囲気も丸く温かい感じが強くなっている気がする。女子たちはいつもお菓子を持ち合わせていて、すき間時間によくお菓子交換をして楽しんでいる。私にもみんながお菓子をくれる。あれ？もしかして私餌付けされてる……？

男子ももちろん優しい。私は男子と話すのがあまり得意ではないのでそんなに会話はしないが、優しい人柄が見られる瞬間は多い。私は整理整頓が苦手なのでよく物を落とす。そんなとき、サッと拾って爽やかに「落ちたよ」と言って渡してくれる。私からすれば、相手へのそういう言葉が素直に出てくるのは、やっぱり優しいからだと思う。

とても個性的で優しい人間の集合体。それが1年2組だと思う。1日の大部分を過ごす教室がこのような温かい雰囲気ですべて安心してできる。

3組

1年3組には愉快的仲間がいっぱい！可愛すぎる女子たちに、個性的で見ていて飽きない男子たち。それでいて賢く知性的であったり、成績優秀であったり、本当に素敵な子たちなんだ！例えば、物真似が得意な子、お菓子作りが得意な子、可愛ければ何でも許せちゃう子に、突拍子もないことを話す子。まだまだ見えない部分もたくさんあるけれど、これからの生活も楽しくなりそう。

4組

1年4組は、朝から放課後まで元気なクラスです。授業中なのにもかかわらず笑いが絶えません。きっと学校の中で一番うるさいかもしれません。でも、集中するときはクラスを間違えたのかと思うくらい静かになります。それから、先生とも仲がいいです。だから授業は楽しいです。うるさい時のほうが多いけど、やるときはできるY・D・Kの子が多いメリハリのあるクラスだと思っています。(たまにうるさすぎて怒られる時もあります笑) これからも怒られない程度に元気に過ごします。

5組

1年5組は、一言で言うと「不思議なクラス」です。担任のN先生を始め40人で構成されています。まず、このクラスの良い点をあげるなら、N先生がとても面白い先生で発言の一言一言が魅力的なところです。例えば、「授業はテレビじゃない！」「 $1+1=2$ じゃない」など、私たちには理解できないワードを言ってきます。他にも、パソコンのホーム画面は可愛らしくキレイな女優の画像にっていて、月2の頻度で変化します。このようなN先生の影響でクラスはいつもにぎやかなので、これからはもっと仲良くなり、団結できるクラスになっていったらいいなと思います。